

## 1 事業概要

当社は、平成 25 年 4 月 1 日付けで、し尿収集運搬事業とプラスチック製容器包装等リサイクル事業（高知市菖蒲谷プラスチック減容工場運転管理業務）の二事業について、公益目的事業の認定を受け、公益財団法人として事業を行っています。

し尿収集運搬事業は、公共下水道整備地区の拡大や合併浄化槽への切替え等により、毎年し尿収集件数が減少し続けています。平成 25 年度の年間し尿収集件数（延べ件数）は、124,883 件（月平均 10,407 件）でしたが、令和 4 年度は 79,848 件（同 6,654 件）となり、この 10 年間で 45,035 件（36.1%）減少しました。

平成 25 年度から令和 4 年度にかけての各年度の月平均し尿収集件数（対前年度比）は、平均で 427 件（4.8%）減少しています。また、平成 30 年度から令和 4 年度までの 5 年間でも 385 件（5.0%）の減少と、例年 4～5%台の減少率で推移しています。

プラスチック製容器包装等リサイクル事業は、高知市より菖蒲谷プラスチック減容工場の運転管理業務を受託し、市内で収集されたプラスチック製容器包装やペットボトルの選別等のリサイクル中間処理を行いました。なお、この 10 年間で見ると、プラスチック製容器包装の搬入量が 657 トン（年平均 2.8%）、ペットボトルが 42 トン（年平均 2.2%）の減少となっていますが、ここ 5 年間ではそれぞれ年平均 1.2%及び 0.2%と、プラスチック製容器包装の搬入量においては比較的緩やかな減少率となっています。

これらの事業の令和 4 年度の一般正味財産の経常収益は、前年度比 6,052 千円（2.0%）減の 300,781 千円、経常費用は、同一労働同一賃金への対応として退職手当の見直しを行った事により、増額が必要となった退職給付引当金を一括計上したことから前年度比 23,707 千円（8.4%）増の 304,935 千円となり、当期経常増減額は、前年度より 29,759 千円減少して 4,155 千円の欠損となりました。

なお 4 年度においては、経常外正味財産は老朽化したバキューム車 1 台を廃車としたことにより、残存簿価が 1 円減となりましたが、経常・経常外を合わせた当期の一般正味財産増減額は変わらず 4,155 千円の欠損となります。

## 2 し尿収集運搬事業等

### (1) し尿収集運搬事業

汲み取り世帯の公共下水道や浄化槽への切替えが進むにつれて、し尿収集世帯数は減少及び点在化し、収集効率は年々悪くなる状況にあります。このような状況の中、令和4年度は一般地区や収集低効率地区（汲み取り世帯が当該地区全世帯の2割以下の地区）の定期収集を担当する収集係に6班（12名）を配置し、各班（2名）はひと月あたり約1,000件を目途に、し尿収集運搬を行いました。

また、収集管理係には管理職1名を含む10名を配置し、し尿収集に時間がかかる地区（収集困難地区や一般地区（飛び地））の定期収集運搬業務、仮設・公園・一般世帯のトイレの不定期収集業務、庶務業務等を行いました。

年間収益 187,785千円（前年度比 7,801千円減）

### ●令和4年度の月別収集件数と実質従事者数

月別	収集件数	一般地区収集 (収集係)			一般地区一部(飛び地)・困難地区の定期収集、 仮設・公園・一般トイレ等の不定期収集・庶務業務 (収集管理係)							人数計	
		定期収集	体制		定期収集		体制(困難地区)		不定期収集		体制		
			一般地区	班	人	一般地区 (飛び地)	困難 地区	班	人	電話			仮設
4月	6,841	5,144	6	12	230	452	1	3	590	425	7	22	
5月	6,642	5,046	6	12	219	403	1	3	571	403	7	22	
6月	6,829	5,111	6	12	237	448	1	3	604	429	7	22	
7月	6,593	5,001	6	12	216	398	1	3	591	387	7	22	
8月	6,773	5,087	6	12	232	439	1	3	590	425	7	22	
9月	6,596	4,958	6	12	213	394	1	3	594	437	7	22	
10月	6,652	4,939	6	12	221	430	1	3	560	502	7	22	
11月	6,475	4,863	6	12	217	384	1	3	562	449	7	22	
12月	6,837	4,988	6	12	230	444	1	3	648	527	7	22	
1月	6,391	4,810	6	12	206	380	1	3	544	451	7	22	
2月	6,746	4,839	6	12	226	409	1	3	544	728	7	22	
3月	6,473	4,777	6	12	209	370	1	3	563	554	7	22	
合計	79,848	59,563	—	—	2,656	4,951	—	—	6,961	5,717	—	—	
平均	6,654	4,964	6	12	221	413	1	3	580	476	7	22	

(注) 人数は毎月初日の実質従事者数

●年度別月平均収集件数の推移

(単位：件)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
年間 収集件数	124,883	118,774	114,015	108,543	102,967	97,383	92,171	87,947	83,404	79,848
1か月平均 収集件数	10,407	9,898	9,501	9,045	8,581	8,115	7,681	7,329	6,950	6,654
対前年度 増減件数	-517	-509	-397	-456	-464	-466	-434	-352	-379	-296
対前年度 増減率	-4.7%	-4.9%	-4.0%	-4.8%	-5.1%	-5.4%	-5.3%	-4.6%	-5.2%	-4.3%

●年度別し尿収集量の推移

(単位：k l)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
収集量	20,973	20,776	19,677	18,575	17,669	17,080	16,238	15,734	15,035	14,312
対前年度 増減量	-1,177	-197	-1,099	-1,102	-906	-589	-842	-504	-699	-723
対前年度 増減率	-5.3%	-0.9%	-5.3%	-5.6%	-4.9%	-3.3%	-4.9%	-3.1%	-4.4%	-4.8%

(2) 便槽、汚水槽の清掃事業

水洗化等に伴う便槽清掃，工所用仮設トイレや公園の公衆トイレの便槽清掃等を行いました。

年間収益 3,903 千円 (前年度比 261 千円増)

3 プラスチック製容器包装等リサイクル事業 (受託事業)

高知市よりプラスチック減容工場の運転管理業務を受託し，17 名 (夏季は 1 名増) 体制で，プラスチック製容器包装とペットボトルのリサイクル中間処理を行いました。

プラスチック製容器包装のリサイクルは，毎週水曜日に市内のごみステーションから収集されたプラスチック製の容器や包装を公益財団法人日本容器包装リサイクル協会が容器包装リサイクル法に基づき作成するガイドラインに沿って選別等を行いました。(処理量 2,456 トン，前年度比 3.5%減)

ペットボトルのリサイクルは，市内の量販店等から収集されたペットボトルを色選別し，粉碎処理を行いました。(処理量 158 トン，前年度比 6.8%増)

年間収益 88,440 千円 (前年度比 増減なし)

●年度別プラスチック製容器包装等搬入量の推移

(単位：トン)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
年間搬入量	3,113	2,888	2,848	2,684	2,611	2,637	2,576	2,602	2,545	2,456
対前年度増減量	-170	-225	-40	-164	-73	26	-61	26	-57	-89
対前年度増減率	-4.5%	-7.2%	-1.4%	-5.8%	-2.7%	1.0%	-2.3%	1.0%	-2.2%	-3.5%

●年度別ペットボトル搬入量の推移

(単位：トン)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
年間搬入量	200	162	184	160	161	148	147	143	148	158
対前年度増減量	-7	-38	22	-24	1	-13	-1	-4	5	10
対前年度増減率	-3.4%	-19.0%	13.6%	-13.0%	0.6%	-8.1%	-0.7%	-2.7%	3.5%	6.8%